



68
SAGA SAIKO
COMPANY PROFILE

製造業
(機械金属系)

シンエイメタルテック株式会社

技術と信頼の精密板金の匠

精密板金への挑戦

シンエイメタルテックは、鉄やステンレスの薄板を加工して、一般産業用機械のカバーなどのパーツを製造する精密板金加工の企業です。昭和42年(1967年)に配電盤ボックスを製造する企業として創業。その後、平成に入る頃に高い技術力を要する精密板金の分野に挑戦し、当時は苦勞をすることも数々ありました。

「精密板金は、お客さまから求められた図面にに基づきミリ単位で精密にもものづくりを行わないといけません。弊社がより高い技術力を身に付けるために、他社が嫌がるような難しい仕事にあえて挑戦しました。もちろん失敗もありましたが、難しい仕事を繰り返すうちに自然と技術力が高くなりました」と船山常務。さらなる技術力向上のために精密板金の全国大会に挑戦し、平成20年(2008年)と平成25年(2013年)には組立部品の部で金賞を受賞。佐賀

県で受賞したのは同社だけで、特に曲げや溶接、仕上げの技術が他社より優れていることが証明され、企業としてこれまで行ってきたことへの自信になりました。

お客さまの要望に技術で応える

同社の強みは高い技術力だけではなく、少量多品種、短納期の顧客ニーズに細かく応えているところです。顧客から注文された製品の図面に対して、どのような用途に使うのかといったことをしっかりと確認し、より良いものづくりへの提案をしています。船山常務は「時にはお客さまの工場に行き、図面以上の提案をします。他社では普通やらない提案や短納期の対応をお客さまのためにいき、より信頼を高めることが大切です」と自信を持っています。

また、技術を高めるための人づくりにも力を入れ、若手の役職への登用も積極的

に行っています。さらに、これまで培った技術をしっかりと底上げし、現場力を高めていくための社員教育にも積極的です。

精密板金を核としたいろいろな仕事をワンストップで解決できる企業として、シンエイメタルテックはさらなる成長を続けます。



ねじ歯とはすば歯車を
組み合わせた“ウォームギア”

常務取締役
ふなやま しんいちろう
船山 伸一郎



シンエイメタルテック株式会社

☎ 0952-44-2150

[所] 神崎市千代田町崎村551

[代表者] 代表取締役 田原 和幸(たばる かずゆき)

[創業] 昭和42年(1967年)

[従業員] 56名

[HP] <http://www.shinei-metaltec.co.jp/> シンエイメタルテック 検索

ポイント



平成30年(2018年)に開催された板金加工技術を競うコンクール“第30回優秀板金製品技能フェア”で、平成27年(2015年)に続き2度目の経済産業大臣賞に輝きました。受賞したウォームギアは、薄板では難しいとされる溶接もつなぎ目が残らないように仕上げられています。